田中歯科だより

発行日：平成28年6月1日　No.80

ホームページ
http://t-dentalclinic.net/
山鹿市山鹿 1504-1
TEL:0968-43-2597

皆さん こんにちは。
熊本地震からもうすぐ2ヶ月がたちます。地震の回数は減ってきているようですが、これから梅雨に入り雨による土砂崩れなど気をつけなくてはいけませんね。
また、暑い日も増えてきていますので、熱中症や食中毒にも気をつけましょう ﾈ!!

トピック

当院で販売しているハミガキ粉で人気があるものの1つが、"歯を白くする効果のあるハミガキ粉です。やはり、歯の着色って気になりますよね ﾈ。
そこで今回は どのようにして歯が着色してしまうのかお話しますね。まず、歯の表面に付く代表的な付着物は何か知っていますか？ 実は…プラーク（歯垢）なのです!!
プラークの色は歯に近いクリーム色なので、大きく目立つことはありませんが…歯のツヤの低下やくすみの原因になります…。プラークは細菌の塊なので、しっかり落とせてないと 歯がザラザラするなど 舌ざわりも悪くなります。

また、紅茶やコーヒー・カレーなど色の濃い飲食物やタバコなども歯の表面への色素沈着の代表ですよね。これらはステインになりやすく、歯に付着してるプラークによってザラザラしたところにこびりつきやすく茶色くなったり黄ばんでみえたりします。
もちろん、着色は飲食物だけでなく 漢方薬やうがい液の色素などによる着色もあります。 また、研磨剤が配合されてない ハミガキ粉を長期使用すると着色が落ちにくく歯が茶色くなる事もありますので、時々は研磨剤を使用したり歯科でのクリーニングが必要ですね ﾒﾝﾃﾙ

今ではさまざまな ハミガキ粉が販売されていますが、着色除去だけを重視するとエナメル質が削れてきたりなど 歯にダメージがかかる場合もありますので、かかりつけ医としっかり相談して使用することも大切です ^^。
これらの歯の表面の着色は 毎日のハミガキ＋歯科医院でのプロによる専門器具を用いたケアで ある程度は落とすことが可能です。しっかりケアをしてツルツルな歯の本来の色を維持しましょう（'ω'）

NEWS

今月より、新しいスタッフが仲間入り

今月から 新しい歯科衛生士さんが2名 田中歯科に加わりました ﾈ
2人ともベテラン ﾒﾝﾃﾙ で、私たちも一緒に働くのが楽しみです!!

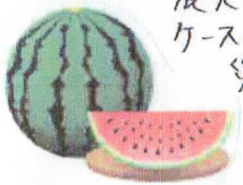
新濱 美智子（歯科衛生士）南関町の方です。
（しんはま みちこ）

古家 良美（歯科衛生士）山鹿市の方です。
（ふるいえ よしみ）

来月の田中歯科たよりで詳しいプロフィールをご紹介しますね ﾒﾝﾃﾙ

6月はムシ歯予防月間です!

田中歯科では、1ヶ月～3ヶ月ごとのメンテナンス制度を取り入れています。 取り入れた頃の当初は、一月に10人程度の患者さんしか来院されませんでしたが、今では多い時には250人以上の方が受けていらっしゃいます。 ありがとうございます ^^
テレビや新聞などで、お口の健康が全身疾患に大きな影響を及ぼすことが取りあげられることも増えてきていますね。
「痛くないし…」「どうもないから…」と、検診を怠るのではなく全身とお口の健康のためにもチェックと予防が大切です♡
子供メンテナンスは3ヶ月～半年ごとに行っています、
ぜひ、家族みんなで健康なお口を目指しましょう ﾒﾝﾃﾙ

－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－

最後まで読んでいただきありがとうございました。
震災では、口腔ケアが充分にできず"誤嚥性肺炎を引き起こすケースが多発したようです。H27年9月の田中歯科たよりで災害時に役立つ口腔ケア方法を紹介しています ﾒﾝﾃﾙ
コピーでお渡しすることもできますので、遠慮なくお申しつけ下さいね。 ^^